

2018年12月10日

関係各位

マネックス証券株式会社

## 株価フル板情報ツール「BRiSK for マネックス証券」導入のお知らせ

### ～東証全上場銘柄のフル板情報表示の超高速化を実現～

マネックス証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：松本大、以下「マネックス証券」）は、アルゲンタム・コード株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：塩谷明達、以下「アルゲンタム・コード」）が提供する株価フル板情報ツール「BRiSK for マネックス証券」を2019年1月15日（火）（予定）に導入することを決定いたしましたのでお知らせいたします。



本ツールでは、アルゲンタム・コードの独自技術により、arrownet 直結サーバーでフル板情報を遅延なく圧縮しており、これまでにないスピーディな情報の更新が可能です。個人投資家のトレーディング環境を変えうる非常に優位性の高いサービスとして、数多くの銘柄のリアルタイム株価情報を速く同時にモニタリングしたいというお客様のニーズにお応えできるものと考え、導入を決定いたしました。<sup>(※1)</sup>

#### (1) フル板情報の複数同時閲覧を実現

東京証券取引所の全上場銘柄の売り方・買い方の気配情報を遅延なく圧縮し、リアルタイムでお客様にお届けすることによって、制限値幅までのフル板情報の高速での同時閲覧を可能としております。

#### (2) これまでにないスピードでの更新を実現

arrownet 直結サーバーにおける高度なデータ圧縮技術を採用し、東京証券取引所の全上場銘柄のフル板情報をリアルタイムで更新する他、売買件数や売買累計をはじめ、出来高、寄り・引け注文の値段や数量など多岐にわたる情報もスピーディに更新されます。また、ストップ高安への接近や大口注文などの即時通知機能がお客様の情報収集をサポートします。

#### (3) ブラウザベースでスピーディな操作性を実現

シンプルに設計されたユーザー・インターフェースは、最新のテクノロジーを用いることで、ブラウザベースのアプリケーションでありながらスピーディな操作性を実現いたしました。これまでストレスとなっていた表示銘柄変更時のタイムラグの軽減を実感していただけます。

「BRISK for マネックス証券」提供イメージ（予定）

The screenshot displays the BRISK for Monex Securities trading interface. At the top, it shows the Monex logo and navigation options like 'ヘルプ' (Help) and 'ご意見・ご要望' (Feedback/Requests). Below this, there are several tabs for different market segments: '建設' (Construction), 'VWAJ比 +0.59%' (VWAJ Ratio), '約定/億円 649.81' (Order/100 million yen), and '銘柄数 163' (Number of securities). The main area is divided into a grid of 12 tables, each representing a different security or sector. Each table includes columns for '売' (Sell), '値段' (Price), '買' (Buy), and '成行' (Execution). The tables are titled with security codes and names, such as '1413 ヒネキダグループ', '1414 ユーボード', '1417 ミライトHD', '1419 マフォーム', '1420 サンヨーH', '1429 日本アーク', '1430 フォーストコーポ', '1433 ベステラ', '1435 TATERU', '1448 スペースバリューHD', '1712 ダイセキS', '1716 第一カーター', '1719 東急バザマ', and '1720 東急建設'. Each table shows a list of prices and volumes, with some cells highlighted in green or red to indicate price movements.

■アルゲンタム・コードについて

アルゲンタム・コードは、内国法人として唯一（※<sup>2</sup>）の高速取引行為者（以下、「HST」）であるダルマ・キャピタル株式会社のメンバーによって設立された会社で、HSTとして培ったテクノロジーやノウハウにより、独自性の高い金融市場情報サービスの提供を行うフィンテックベンチャーです。

※<sup>1</sup> 本ツールのご提供は一部のお客様に限定させていただき予定です。予めご了承ください。

※<sup>2</sup> 2018年12月10日現在、マネックス証券調べ。

詳細はマネックス証券ウェブサイト ([https://info.monex.co.jp/news/2018/20181210\\_01.html](https://info.monex.co.jp/news/2018/20181210_01.html)) をご覧ください。

マネックス証券は、従来よりお客様の最善の利益を図ること等を目的に業務運営や情報提供等を行っており、2017年6月22日（木）には「お客様本位の業務運営に関する方針」を発表しました。今後も個人投資家の豊かな資産形成に資するべく投資情報やサービスの拡充に努めてまいります。

以上

**【手数料等およびリスクについて】**

マネックス証券の取扱商品等のお取引をいただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。

また、各商品等には価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。信用取引、先物・オプション取引、外国為替証拠金取引、取引所 CFD（くりっく株 365）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じることがあります。各商品等のお取引にかかる手数料等およびリスクは商品毎に異なります。詳細につきましては、マネックス証券ウェブサイトに掲載の「契約締結前交付書面」「上場有価証券等書面」「目論見書」「目論見書補完書面」「リスク・手数料などの重要事項」等を必ずお読みください。

**【マネックス証券株式会社について】**

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 165 号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会